

宮臨技ベーシックセミナー2017

大崎市民病院臨床検査室 小嶋あさか 赤間美咲

最初に大森会長から宮城県臨床検査技師会活動についての説明がありました。技師会の具体的な活動内容や目的を知ることができました。技師会の一員としての自覚を持ち、勉強会などの活動に積極的に参加していきたいと思います。

また、今年の8月から開始されるeラーニングについての説明を受けました。eラーニングの導入により、講習会や研修会などになかなか足を運べないような人でもインターネットで勉強することができるようになるそうです。月額750円ですが、勉強会に行く交通費を考えるとお得なので、是非活用したいと思います。

今回のテーマである「コミュニケーション力を磨く」ということで、臨床検査技師に必要な接遇についての講演がありました。第一印象は最初の6~15秒で決まり、そのほとんどが見た目などの非言語コミュニケーションによる情報であることが分かりました。顔の表情だけでなく、声の表情も印象に関わってくるというお話だったので、気持ちを込めて話すことが大切だと思いました。また、ペアになった人とそれぞれ与えられた役になりきって会話したり、「はい」か「いいえ」しか答えられないような質問をしたり、実際にワークを交えての講演でした。相手に伝えたいと自分が思っていることを実際に相手に伝える難しさを感じました。今回のセミナーで学んだことを普段の業務でも生かしていきたいと思いました。気持ちを込めて表情を豊かに患者さんに話すことで、円滑なコミュニケーションを心掛けたいです。